

きずな

第77号

令和7年第1回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail: gikai@city.koshi.lg.jp
令和7年4月18日発行



合志市制施行20周年



カスミンソウを
モチーフに市の
基本理念を表現



合志市の魅力と
活力あふれる
繁栄発展を象徴

未来へつなぐ、
合志市の誇りとシンボル

市の花（カスミンソウ）



英語で
「Baby's breath＝赤ちゃんの吐息」

市の木（クヌギ）



夏は木陰で憩いの場を与え、秋は
子どもたちに夢（遊び）を与え、
冬は落葉し温もりの場を提供

安全で安心して暮らすこと
ができる合志市の実現を目指し
ます。

暴力追放都市宣言

男女共同参画宣言都市
合志市
KOSHI CITY

非核・平和都市宣言

お互いの人権を尊重しあい、自分らしく生きる喜びを
感じ、心豊かで、活力に満ち、「男女共同参画社会」の
実現という「志」を「合」わせた、輝かしい合志市を
目指します。

核兵器の全面廃絶と非核三原則の堅持と平和運動の
積極的な推進を行い、永遠にこれを継承します。

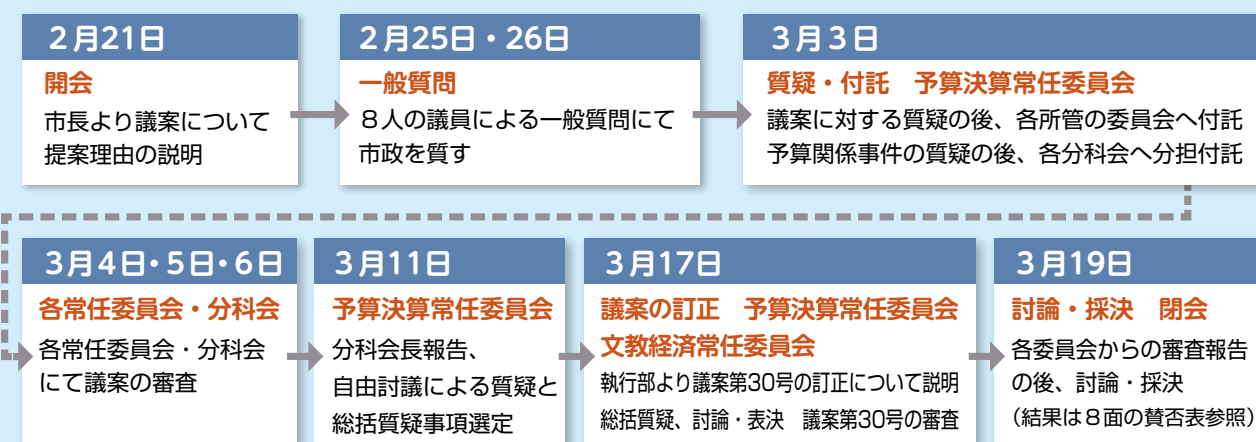
交通安全都市宣言の市

人命尊重の理念に基づき、交通
事故のない安全で住みよい地域
社会の実現に努めます。

合志市は平成18年2月27日、菊池郡合志町と西合志町の合併により誕生し、今年度は市制施行20周年という重要な節目を迎えます。合併に際し、多くの困難に直面しながらも、それを乗り越え合志市の礎を造ってくださった関係者の皆さまには、心からの敬意を表します。今回の議会だよりの表紙には、合併当時を振り返り市の誕生時に掲げられた都市宣言やシンボルを掲載しました。また、新たに20周年を記念するロゴマークが出来たところです。

市議会は、先人たちが築き上げた貴重な文化や伝統を大切に守りながら、それを未来の世代へと受け継ぐ責任を担い、より良い市の発展に向けた取り組みを続けてまいります。

合志市議会 3月定例会の流れ



もくじ

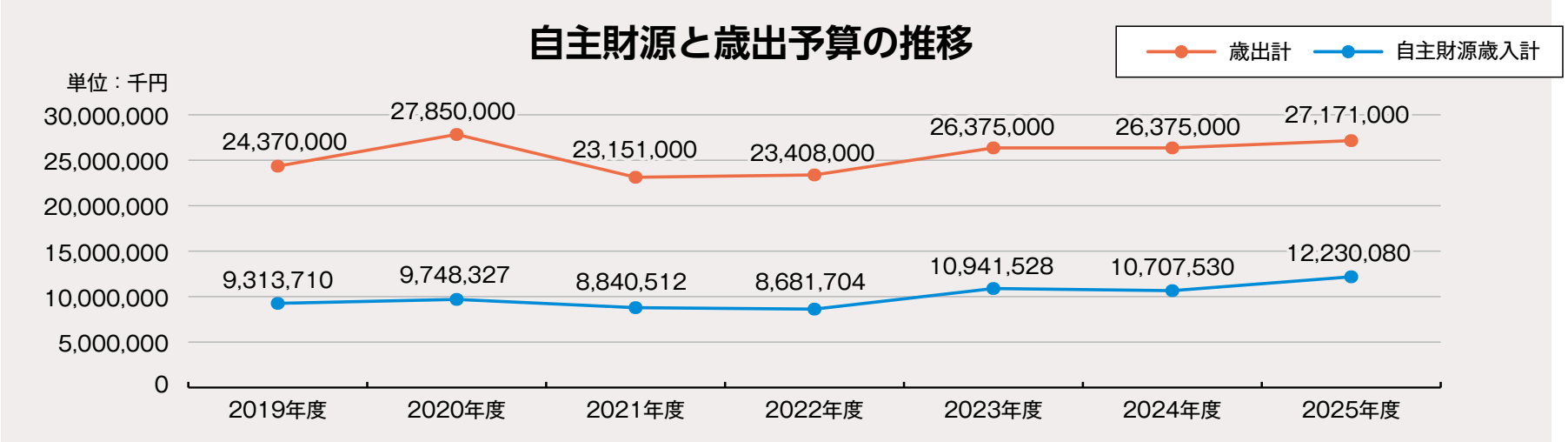
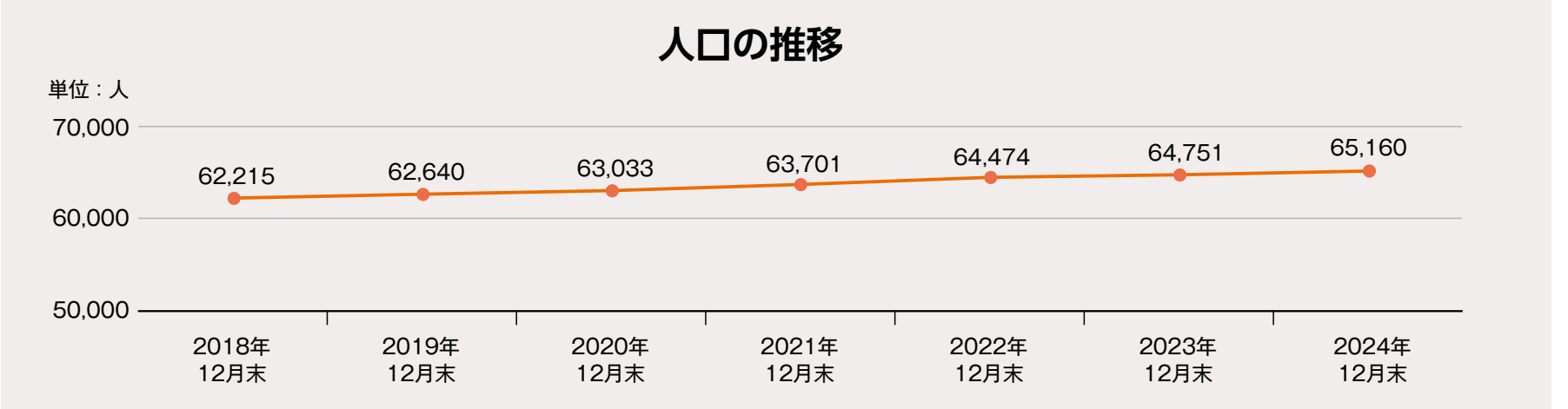
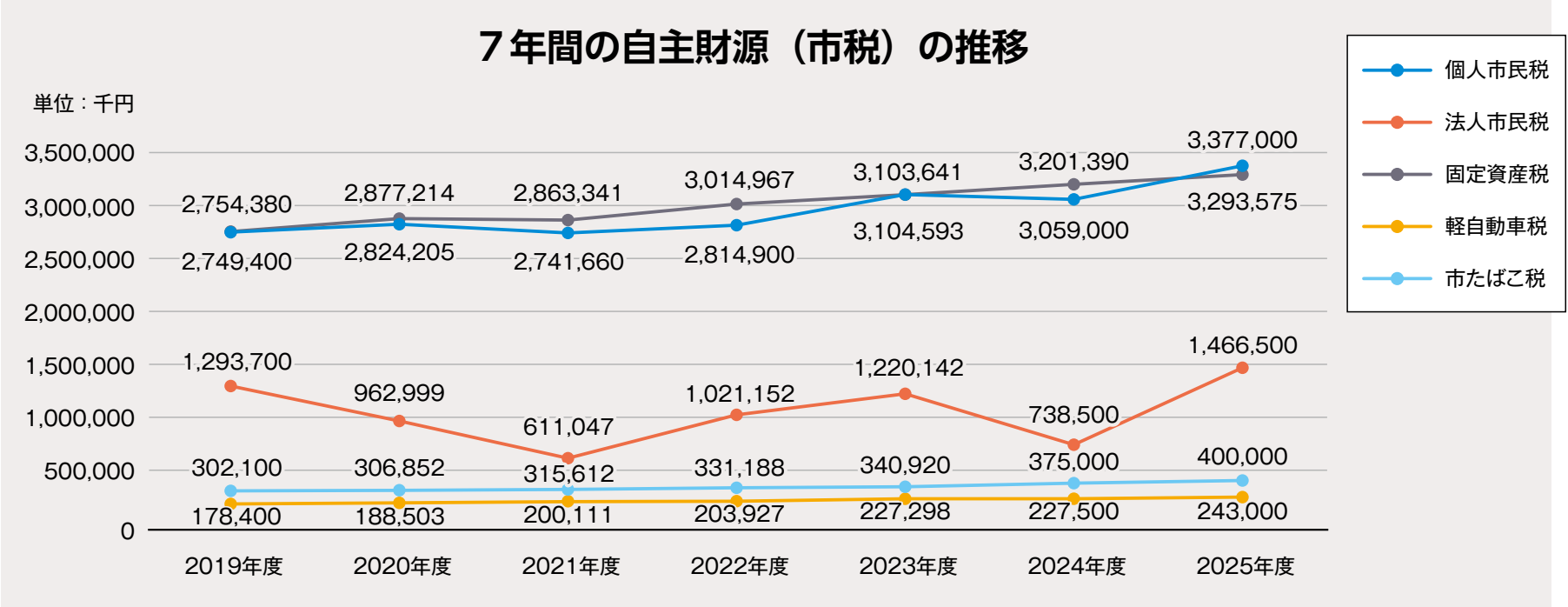
CONTENTS

- 未来へつなぐ、合志市の誇りとシンボル 1
- 3月定例会の流れ 1
- 令和7年度一般会計予算
令和6年度一般会計補正予算 2、3
- 条例改正、議員提出議案 4
- 常任委員会・分科会の審査概要 5
- 予算決算審査概要、行政視察 6
- 一般質問、議員研修 7
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記等 8

令和7年度 一般会計予算307億

歳入

				令和6年度		令和7年度		増減額 (千円)
				予算額 (千円)	構成率 (%)	予算額 (千円)	構成率 (%)	
自主財源	市税	市民税	個人	3,059,000	11.3	3,377,000	11.0	318,000
			法人	738,500	2.7	1,466,500	4.8	728,000
		固定資産税		3,201,390	11.8	3,293,575	10.7	92,185
		軽自動車税		227,500	0.8	243,000	0.8	15,500
		市たばこ税		375,000	1.4	400,000	1.3	25,000
	そ の 他		3,106,140	11.4	3,450,005	11.2	343,865	
	小 計		10,707,530	39.4	12,230,080	39.8	1,522,550	
依存財源	国庫支出金			5,645,009	20.8	6,837,909	22.2	1,192,900
	地方交付金			4,332,000	15.9	4,950,000	16.1	618,000
	県 支 出 金			2,928,461	10.8	3,157,800	10.3	229,339
	そ の 他			2,120,900	7.8	1,823,511	5.9	-297,389
	市 債			1,437,100	5.3	1,733,700	5.6	296,600
	小 計			16,463,470	60.6	18,502,920	60.2	2,039,450
合 計				27,171,000	100.0	30,733,000	100.0	3,562,000



3,300万円を可決しました

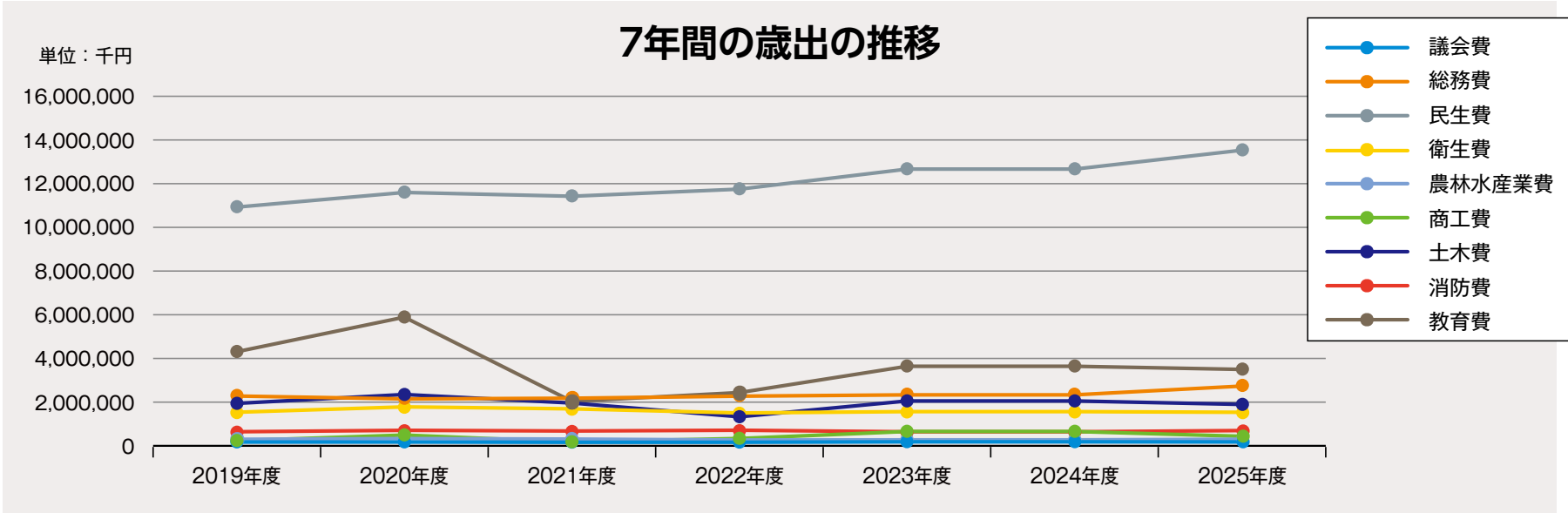
令和7年度当初予算は令和6年度に比べて歳入歳出ともに13%の増となっており、過去最大の予算額となっております。

歳 出

	令和6年度		令和7年度		増減額 (千円)
	予算額 (千円)	構成率 (%)	予算額 (千円)	構成率 (%)	
議 会 費	200,702	0.7	199,885	0.7	-817
総 務 費	2,753,930	10.1	3,227,970	10.5	474,040
民 生 費	13,523,535	49.8	14,507,149	47.2	983,614
衛 生 費	1,537,488	5.7	1,657,017	5.4	119,529
農林水産業費	324,078	1.2	350,909	1.1	26,831
商 工 費	458,546	1.7	1,274,267	4.1	815,721
土 木 費	1,914,888	7.0	2,101,460	6.8	186,572
消 防 費	722,554	2.7	784,367	2.6	61,813
教 育 費	3,513,034	12.9	4,454,539	14.5	941,505
災 害 復 旧 費	200	0.0	200	0.0	0
公 債 費	2,202,045	8.1	2,155,237	7.0	-46,808
予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0
合 計	27,171,000	100.0	30,733,000	100.0	3,562,000

歳出のポイント

総務費においては電算システム運用事業に、民生費については保育所入所等措置事業、農林水産業費は多面的機能支払交付金、教育費は校舎など施設修繕事業、ICT機器整備事業の伸びが主なものです。



令和6年度 合志市一般会計補正予算

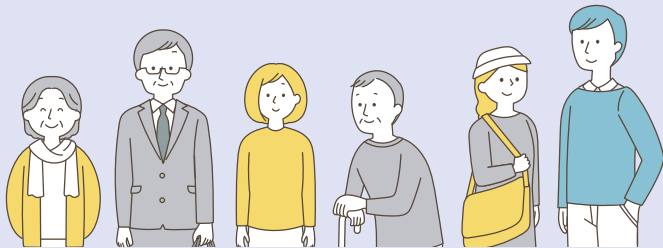
補正額
(第9号) 2億138万7千円【増額】
(第10号) 1億6,723万7千円【減額】

総 額
300億2,772万8千円

第9号

物価高騰対応重点支援交付金【増額】
2億138万7千円

特に物価高の影響を受ける低所得者に対し給付金を支給し支援することが決定されたことに伴う経費。



第10号

予算執行上の不用額や事業費の確定による減額

公共施設整備基金【増額】
2億3,823万3千円

中九州横断道路建設工事が総合運動公園に及ぶことによる補償費を、次年度以降の整備に係る財源とするため。

こどもの予防接種事業【増額】
1,175万9千円

子宮頸がん予防ワクチンの接種者増加によるもの。



条例改正

原案可決

●議案第3号 合志市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

人事院が行なった「公務員人事管理に関する報告」において、「仕事と生活の両立支援の拡充」に係る項目が総務省から示されたことを踏まえ、超過勤務の免除の対象となる子の範囲の拡大や、仕事と介護の両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備に関する項目を追加するもの。

●議案第8号 合志市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例

入居者の居住の安定を図るため、期限を設けず家賃の減額ができるよう条例の一部を改正するもの。

条例 他8件は、8面をご覧ください。

人事案件

同意

合志市教育委員会教育長の任命 (任期：令和7年4月1日～3年間)

なかしま えい じ

中島 栄治 氏

地域の皆様、市議会議員、市職員並びに学校職員の皆様に支えられ、3期目を迎えることができました。こどもを思う多くの方々と歩んだ6年間の礎に、これからの3年間も繋がりを大切に、全力で取り組んでまいります。



合志市農業委員会委員の任命（任期：令和7年4月1日～3年間） 農業委員名簿順

うえ の しゅういち

上野 修一 氏（野付区）

お がた まさ み

緒方 正美 氏（灰塚区）

さわ だ かつ や

澤田 勝矢 氏（二子区）

いしざか とものぶ

石坂 友信 氏（黒石区）

わたなべ とみ み

渡邊 友美 氏（ポレスター光の森区）

はやし きよし

林 清 氏（鹿水区）

さか た はる み

坂田 春美 氏（御領区）

かい き すえとし

改喜 末敏 氏（上庄区）

さかぐち まさ こ

坂口 正子 氏（木原野区）

うえ の いく お

上野 育夫 氏（群区）

なか がわ ゆういち

中川 雄一 氏（立割区）

みやもと ひろし

宮本 博 氏（外園区）

わたなべ しん じ

渡邊 新二 氏（横町区）

かどぐち てる お

門口 照夫 氏（北区）

議員提出議案

可決

性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書

性犯罪をした者に対して、矯正施設等において再犯防止プログラム等が実施されているが、出所後の住所等については、法務省から情報提供を受け地方公共団体が把握する仕組みはなく、実際に当事者に対して直接再犯防止の取組を行うことは困難である。一部の地方公共団体では、こどもに対して性犯罪をした者に、矯正施設等を出所する際に住所等の届出を求める条例を制定し、再犯防止・社会復帰支援を行っている。こうした条例に基づく届出の仕組みがなくとも、国、地方公共団体、関係機関等の連携や性犯罪をした者に係る情報の共有が極めて重要であり、国からのより一層の支援が不可欠である。よって国は、所要の措置を講じられるよう強く要望するもの。

記

1. 性犯罪をした者に対し、矯正施設等を出所した後も地方公共団体による再犯防止プログラム等を受ける意義について啓発を図ること。

2. 再犯防止プログラム等への参加につなげるため、性犯罪をした者が矯正施設等を出所する際に、当事者の住所等を任意で国に届け出る仕組みをつくり、届け出られた情報を地方公共団体に提供すること。

3. 地方公共団体では、性犯罪の再犯防止に必要な知識や技術を十分に有していないことから、再犯防止プログラムの有効な活用のためにより一層の支援をすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和7年3月19日

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 法務大臣
厚生労働大臣 あて

提出者…合志市議会議員 大塚 薫 ほか12名

常任委員会・分科会の審査概要

総務

委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員

青山 隆幸
犬童 正洋
澤田 雄二
来海 恵子
西島 隆博
中元 緑

【常任委員会】 合志市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

総務課

- 問 職員への周知はどのように行なっているのか。
答 庁議で部局長に説明し、その資料をグループウェアに掲載し、全職員に情報共有している。

【分科会】 令和6年度合志市一般会計補正予算（第10号）

安心安全課

- 問 防災士に対して、各行政区の防災訓練などに参加するよう働きかけを行なっているのか。
答 防災組織連携連絡会を開催しているが、今後は行政区と防災士の繋がりを一層強化するべく対応していく。

令和7年度合志市一般会計予算

市民課

- 問 戸籍に振り仮名をつけるため通知を送付することだが、事業の概要は。
答 戸籍法が改正され、戸籍筆頭者へ振り仮名の確認の通知を送付し、誤りがあれば届出をしてもらい、届出がなければ1年後に振り仮名が確定し、戸籍に記載する予定である。その後、住民

基本台帳の氏名の振り仮名の記載やマイナンバーカードへのローマ字での記載が行なわれる。

環境衛生課

- 問 令和7年度以降は個人が所有する井戸の有機フッ素化合物の水質調査はしないのか。
答 令和5～6年度に調査を実施したが、全ての地点において暫定基準値未満であり、飲用にも問題ない結果であった。県が今後も合志市内においても調査を実施することなどから、次年度以降は実施しない。

3月6日 現地調査



環境衛生課コンテナ倉庫



公用電気自動車
充電スタンド設置予定箇所

文教経済

委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員

辻 大二郎
永清 和寛
吉永 健司
青木 照美
齋藤 正昭
村上 香織

【常任委員会】 令和7年度合志市下水道事業会計予算

下水道課

- 問 マンホール蓋について、ゲリラ豪雨などでマンホールから汚水などが吹き上がらないような対応や対策はしているか。
答 老朽化などで更新工事をする際、浮上防止型の蓋で施工している。

【分科会】 令和7年度合志市一般会計予算

生涯学習課

- 問 グラウンドなどのスポーツ施設のトイレを、洋式化への改修計画はあるか。
答 和式トイレを洋式トイレに改修の場合、スペースの都合により便器数が減少する為、慎重に検討している。

建設課

- 問 道路の外側線などが消えかけた視認性の悪い区画線が散見されるが市の対応は。
答 道路利用者の安全性向上のため、関係課と連携し区画線等の再塗布に短期集中し取り組む。

商工振興課

- 問 ユーパレス弁天の改修工事の予定は。
答 令和7年度は、省エネ・再エネ工事、令和8年度に大規模改修工事を予定している。

農業委員会事務局

- 問 農用地利用集積助成金について、交付対象者を認定農業者だけでなく認定新規就農者にも拡大すべきではないか。
答 認定新規就農者だけを対象とした支援事業が別にあるため交付対象から外しているが、前向きに検討したい。

3月6日 現地調査

弁天山公園、市道上群中林線、西合志第一小学校、合志小学校



弁天山公園



市道上群中林線

健康福祉

委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員

辻 祐二
後藤 藍
坂本 武人
上田 欣也
濱田 幸郎
大塚 薫

【常任委員会】 令和7年度合志市介護保険特別会計予算

健康ほけん課

- 問 高齢化率が上がる中で、一般介護予防事業を減額しているが、事業実施に影響はないのか。
答 介護予防としては、一般会計の地域介護予防活動支援事業で新たな事業の実施を予定している。また、一般介護予防事業の実際の事業回数は増えている。

令和7年度合志市国民健康保険特別会計予算

健康ほけん課

- 問 税率改定後の被保険者への周知、説明の方法は。
答 税務課と協力して広報紙およびホームページなどで周知を行なうとともに、被保険者へ送付する通知に税率改定の通知文を同封するなど、窓口での対応を含め、被保険者の理解を得られるよう丁寧な説明に努める。

【分科会】 令和6年度合志市一般会計補正予算（第10号）

こども未来課

- 問 放課後児童クラブ室整備事業で、合志小学校における新設クラブ数を当初の4室から2室に変更しているが、2室で対応できるのか。

- 答 放課後児童クラブの利用児童数の推計は、学校教育課と連携して見込みを算出しており、2室で対応できると判断している。

令和7年度合志市一般会計予算

こども家庭課

- 問 拡充事業にある、子育て世帯訪問支援事業の内容は。
答 特に支援が必要と認められる世帯に対して、家事・育児支援などを行なうものである。困難な問題を抱えている世帯への支援を考えており、5世帯を見込んでいる。

3月6日 現地調査



たけのこ保育園



予算決算常任委員会・分科会の審査概要

予算決算

【審査日程】

令和7年3月3日（月）

全体会

質疑および分科会（総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会）を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。

令和7年3月4日（火）

（3月6日（木））

分科会

3分科会による審査を行なった。

令和7年3月11日（火）

全体会

分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。

令和7年3月17日（月）

全体会

執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。

委員長
副委員長
委員

澤田 雄二
西島 隆博
議長を除く全議員

(1) 消費生活センター運営事業について

- 問 ① 年間相談件数の推移の確認
② 相談内容の確認
③ 中学生をはじめとする市民への啓発活動
- 答 新規の相談件数は令和6年度末の見込みは580件で、元年度と6年度の見込みで比較し約220件の増、1.6倍ほどになっている。相談事例は、通信販売、店舗購入、訪問販売、電話勧誘販売などとなっており、年齢層については60歳以上で約60%、30歳未満は9%程度となっている。小中学生はオンラインゲームの課金の相談、18歳以上になると投資や副業に関するトラブルがあり、いずれも金銭トラブルにつながっている。若年層については20歳を祝う会において啓発資料を配布し、今年度は各小学校に消費者教育出前講座の案内で訪問し、2校で出前講座を実施した。中学生は社会科、家庭科の授業で学習し、子どもたちが考え、学んでいくような取り組みを行なっている。若年層への啓発の必要性は感じており、相談対応に加えSNSの活用や、出前講座等の啓発活動についても注力したい。

(2) 備品を保管している屋外倉庫について

- 問 ① 屋外備品倉庫個数の確認
② 屋外備品倉庫の保守管理の確認
③ 今後の管理方法
- 答 現在、各課が所有する備品・消耗品等を保管している倉庫は、学校敷地ほか公園や市民センターなどの市有施設敷地内に約70個設置しており、保管してある物品の用途や種類も、管財課で概ね把握している。各課担当者が備品・消耗品等を使用する際に、物品の状態と、併せて倉庫本体の状況について随時確認しているが、一部確認できていないところもあった。今後は、倉庫本体や、保管されている物品内容についてチェックする項目を示した確認シートを管財課で作成し、定期的に提出を求め、管財課で状況を把握し備品・消耗品等の適正な保管・管理に、なお一層努める。

(3) 中央運動公園整備基本計画について

- 問 ① グラウンドタウン構想から基本計画に至る経緯の確認
② 中央運動公園の将来ビジョン
③ 市内の公園やグラウンドの展望
- 答 グラウンドタウン構想については、熊本地震やコロナ禍による影響もあり、民間企業の野球場建設の意向が撤回され、隣接する高校のグラウンドとの一体的整備についても、管理方針の違いや整備時期が合致せず構想を断念し、施設の老朽化に伴う再整備に取り組んでいる。現状の面積を基本としワークショップを取り入れ、担当課の素案を基に、地元自治会、利用者、市関係課の要望・意見に専門家のノウハウを生かした計画を策定していきたい。中央運動公園以外的大型公園6園については、令和7年度から合志市公園施設長寿命化計画に基づき改修・整備を行ない、健康増進はもちろん、憩いの場、ふれあいの場になるような公園とする。また、

市のグラウンド施設は充足しているため、点在する既存のスポーツ施設の機能をそのまま残すことで、地域の近くにあり、地域住民の憩いの場所として、継続して利用していただきたいと考えている。

(4) 保育士の確保について

- 問 ① 保育士の確保はできているか
② 現在の保育士確保の取り組み内容と効果の確認
③ 今後の保育士確保に向けた対策
- 答 市内の認可保育施設において、保育士不足が理由で定員まで受入れができない施設が数園あり、募集に対し応募が少なく、保育士確保の困難さを感じている園もある。保育士の募集そのものは、施設ごとに取り組まれているが、市としても、保育士バンク・保育士募集記事の広報こうしへの掲載・園のPRシートのホームページ掲載・園見学ツアーの開催を実施し、今年度2回目の実施となった園見学ツアーでは2名の就職が決まった。また、保育士バンクの登録は、オンライン登録できる環境を整え、2名が市内の保育園で働くことになり、効果は見られている。保育士の負担を軽減し、離職防止を図ることを目的として、保育補助者雇上強化事業補助金を活用するなど、国の補助メニューで活用できるものは既に活用している。市独自事業としては、保育士養成施設への働きかけを行ない、園長会と連携し、園見学ツアーを発展させた形で、保育士就職フェアを実施したい。

(5) 老人クラブについて

- 問 ① 老人クラブの現状と市の取り組み
② 老人クラブの役割
③ 県立大学との共同研究について
- 答 全国と同様に本市の老人クラブの会員数も、減少を続けており、令和元年度から令和6年度まで約35%減少した。老人クラブ連合会脱退後、地域で独自に老人会としての集まりを維持しているところやサロン活動など、集まって活動する場所としての通いの場が多様化していると思われる。老人クラブに対しては、補助金のほか、会員数増加を目的として、広報紙に特集を組んだり、介護予防教室やスマートフォン講座の実施など、支援活動を行なっているが、会員数の減少には歯止めがかからない現状にある。役割としては、生活や地域を豊かにする社会活動を展開する高齢者の自主組織、また社会参加機会の提供及び孤立しない環境をつくることなど、地域の担い手として、重要な組織であると認識している。活動に参加することにより、フレイル予防にも効果が期待でき、健康寿命の延伸にもつながると思っている。令和7年度に熊本県立大学の地域おこしスタートアップ事業に申し込んだ事業内容は、老人クラブの会員数増加へ向けた取り組みである。アンケートなどの調査分析や、成功事例などの情報を市へ提供してもらい、共同研究を行なうことで、老人クラブの活性化、会員数の増加につながるような突破口になることを期待しており、研究結果をもとに次年度の施策化に向け、老人クラブとの協議を行なっていく。

行政視察を受け入れました

視察日	議会名	視察の目的	議会对応者
1月15日(水)	広島県広島市議会 会派 公明党	合志市居住支援協議会の取り組みについて 合志マンガミュージアムについて	後藤修一議長、 辻大二郎文教経済 常任委員長
1月21日(火)	和歌山県橋本市議会 総務経済委員会	(株) こうし未来研究所と地域活性化まちづくりの取り組みについて	後藤修一議長、 青山隆幸総務常任 委員長
1月22日(水)	奈良県生駒市議会 議会運営委員会	オンライン委員会の試行について	後藤修一議長、 辻藍健康福祉常任 委員長
1月28日(火)	神奈川県座間市議会 会派 新政いさま	(株) こうし未来研究所について	後藤修一議長、 青山隆幸総務常任 委員長
1月29日(水)	北海道旭川市議会 会派 公明党	合志市ヤングケアラー支援条例制定について	辻藍健康福祉常任 委員長



和歌山県 橋本市議会



奈良県 生駒市議会

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



辻 大二郎議員

犯罪の抑止力について

問 防犯カメラは犯罪の抑止力になるが、本市の防犯カメラの設置数と設置場所は。また、増設は考えているのか。

答 主要な交差点21ヵ所に29基の防犯カメラを設置している。今後も犯罪情勢を見極めながら、効果的な犯罪の抑止になるよう増設していく。

問 詐欺や闇バイトの注意喚起のため、市の広報等で幅広く周知出来ないか。

答 闇バイトは社会問題となっているため、広報こうし、市の公式ホームページ、SNSでの注意喚起・周知を行ない、社会福祉協議会の社協だよりにも注意喚起の依頼を行なう。

その他の質問事項 • 災害用備蓄品について
• 公園の管理について 他



中元 緑議員

女性農業者の労働環境整備について

問 女性農業者のトイレ環境に関する課題は多く、女性のパート従業員を確保するにもトイレの環境整備は重要である。女性農業者の労働環境整備に対する市の見解は。

答 女性を含む全労働者が働きやすい環境整備が重要である。特に農業では女性が約半数を占め、地域活性化にも貢献している。出産や育児に対応した労働環境の整備が不可欠であると考える。

問 農地へのトイレ設置に対する市の支援を検討すべきではないか。

答 トイレや更衣室・休憩所等の設置が必要な方や地域の意見を聞き、対応していく。

その他の質問事項 • 生命の安全教育について
• 市営公園の遊具等の整備について



来海 恵子議員

民生児童委員の士気を上げるために！

問 民生児童委員数の現状は。

答 本市の民生児童委員の定数は、99名で現在5名の欠員がある。

問 民生児童委員の予算のほとんどを占める補助金は費用弁償（会議や講演会に出席した時の費用）だが、民生児童委員の士気を上げるために独自の勉強会等の活動費を少額でも計上する事が必要と考えるが市の見解は。

答 昨年、民生児童委員に対してアンケート調査を行ない、PR活動費を増額してほしいとの意見があり、令和7年度当初予算で効果的なPRの取り組みを支援していくために補助金の増額を予定している。

その他の質問事項 • こどもまんなか社会について
• こどもの居場所つくりについて



濱元 幸一郎議員

環境問題について

問 地下水を涵養する地域で稼働するJASMで、有害性が指摘されているPFBA、PFBSという2種のPFASが使用されていることに、市民から不安の声が上がっている。合志市は地下水保全総合管理計画の構成自治体である。水俣病の痛苦の教訓から、予防原則の立場に立って、JASMIに対してPFBA、PFBSの使用中止を求めるべきではないか。

答 TSMCの誘致は国策であり、健康被害を発生させてはならないが、科学的根拠に基づかなければPFBS、PFBAの使用中止は要求できない。県と連携をとって、国に対して、安全性に配慮し研究、意見を申し述べていくように、知事にしっかり伝えていきたい。

その他の質問事項 • 災害対策について



齋藤 正昭議員

市役所の内部統制は大丈夫か！

問 令和5年度の決算に対して、監査委員から「ここ数年の不適切な事務処理の要因は、市組織の内部統制の脆弱さにある」という厳しい意見に対する市長の見解を伺う。

答 今回の極めて厳しいご指摘は真摯に受け止め、対応策について組織・研修の在り方等職員と一緒に考えていきたい。

問 地方自治法の改正で、2020年度から内部統制制度導入が市町村の努力義務となった。業務上のリスクや不正等を予防、統制するための評価システムだが、導入する予定は。

答 先ずは職員研修体制の充実・強化を考えており、この制度については先進事例を研究していきたい。

その他の質問事項 • 計画的な土地利用について



上田 欣也議員

泉ヶ丘消防署跡地の利用計画について

問 泉ヶ丘消防署跡地が更地になったいま、具体的な利用の計画はあるのか。

答 当該跡地は、旧消防署の解体工事が完了し、令和7年1月27日付で、菊池広域連合消防本部より返還を受け、現在庁内で協議を進め、利活用を検討している状況である。住宅密集地内にあり、本市所有の中でも利便性が高い土地の一つである。市民の意見も聞き

ながら進めていく予定である。

問 泉ヶ丘消防署がなくなり、街灯も少ないため、夜間近隣が暗くなっていると聞く。利活用までの対応は検討しているのか。

答 防犯灯については、状況を見ながら対応を検討したい。

その他の質問事項 • 菊池恵楓園野球場グラウンドについて
• 図書館・マンガミュージアムの利用促進について 他



大塚 薫議員

プレコンセプションケアについて

問 プレコンセプションケアとは、妊娠前の健康管理を意味する。家庭庁のスマート保健相談室のサイトがあるが、市の広報、HPやSNSによる情報発信をしてはどうか。

答 スマート保健相談室では、若者の体や性、妊娠等に関する正しい情報や、専門家の相談窓口等が発信されている。周知啓発が重要であり、HPや広報等で啓発に取り組む事が必要と考える。

問 国立成育医療研究センターがHPで公開しているプレコンチェックシート、プレコンノート活用の取り組みについて問う。

答 医療・保健・教育・福祉などの幅広い分野で連携し、プレコンノート等の活用も含め、若い世代に向けてプレコンセプションケアの普及啓発に努める。

その他の質問事項 • 带状疱疹ワクチンについて



永清 和寛議員

障がい者の雇用環境の拡大を！

問 全国的に就労継続支援A型事業所の閉鎖が相次いでいるが、本市への影響は。

答 本市にはA型事業所が10事業所あるが、令和3年から増減がない状況だ。

問 本市は市街化調整区域の割合が多く雇用の場となる商業施設が建設できない状況だが、来年度の線引き見直しの際の用途は。

答 幹線道路沿いは周辺住民が利用する商業施設を建設可能とする用途地域も誘導できるので、国・県と協議する考えである。

問 就職先となる観光産業など、本市の魅力発信のための『シティープロモーション課』の創設は。

答 重要な課題であり、体制などの状況を見極め対応する。

その他の質問事項 • 都市計画のあり方について
• 本市の魅力発信について



議員研修 令和7年1月16日（木）

第32回熊本市議会議員研修会

市民会館シアーズホーム夢ホール

第32回熊本市議会議員研修会に参加しました。

「よくわかる地方財政と自治体予算～進化する自治体を目指して～」と題して、一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会代表理事、文教大学客員教授 定野司氏の講演会では、地方財政の仕組みや自治体予算の編成について理解を深めることができました。限られた財源の中で、住民サービスを向上させるための工夫や、持続可能な財政運営の重要性を改めて認識しました。



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意 適=適任
※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 △=退席 長=議長 （議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。）

令和7年第1回定例会審議結果（2月21日～3月19日）

議 案 等 の 名 称				議 決 結 果	議 員 名																			賛 成	反 対	
					議 席 番 号	1 中 元 緑	2 村 上 香 織	3 大 塚 薫	4 永 清 和 寛	5 辻 藍	6 辻 大 一 郎	7 後 藤 祐 二	8 犬 童 正 洋	9 齋 藤 正 昭	10 青 山 隆 幸	11 西 尾 隆 博	12 濱 元 幸 一 郎	13 上 田 欣 也	14 青 木 照 美	15 坂 本 武 人	16 吉 永 健 司	17 来 海 恵 子	18 澤 田 雄 一			19 後 藤 修 一
市 長 提 出 議 案	条 例	議 1	合志市監査委員に関する条例及び合志市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 2	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 3	合志市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 4	合志市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 5	合志市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 6	合志市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 7	合志市営住宅条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 8	合志市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 9	合志市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
		議 10	合志市水道事業給水条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
	予 算	承 1	専決処分（令和6年度合志市一般会計補正予算（第9号）の決定）の承認	承	全会一致																	長	18	0		
		議 11	令和6年度合志市一般会計補正予算（第10号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 12	令和6年度合志市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 13	令和6年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 14	令和6年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 15	令和6年度合志市工業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 16	令和6年度合志市用地先行取得事業特別会計補正予算（第1号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 17	令和6年度合志市水道事業会計補正予算（第3号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 18	令和6年度合志市工業用水道事業会計補正予算（第3号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 19	令和6年度合志市下水道事業会計補正予算（第5号）	可	全会一致																	長	18	0		
		議 20	令和7年度合志市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議 21	令和7年度合志市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議 22	令和7年度合志市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議 23	令和7年度合志市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議 24	令和7年度合志市工業団地整備事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
		議 25	令和7年度合志市用地先行取得事業特別会計予算	可	全会一致																	長	18	0		
		議 26	令和7年度合志市水道事業会計予算	可	全会一致																	長	18	0		
		議 27	令和7年度合志市工業用水道事業会計予算	可	全会一致																	長	18	0		
	議 28	令和7年度合志市下水道事業会計予算	可	全会一致																	長	18	0			
	そ の 他	議 29	合志市道路線の認定	可	全会一致																	長	18	0		
		議 30	財産の処分	可	全会一致																	長	18	0		
		議 31	権利の放棄	可	全会一致																	長	18	0		
		議 32	熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更	可	全会一致																	長	18	0		
	人 事	同 1	合志市教育委員会教育長の任命	同	全会一致																	長	18	0		
		同 2～15	合志市農業委員会委員の任命	同	全会一致																	長	18	0		
	報 告	報 1	専決処分（損害賠償に係る額の決定）の報告	報告終了																						
提 出 員	富 壽	議 提 1	「性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書」の提出	可	全会一致																	長	18	0		

令和7年第2回定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名	主な内容
6	5	木	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	6	金	本会議	一般質問
	9	月		
	10	火	本会議	質疑、各常任委員会付託 質疑、各分科会分担付託等
	12	木		
	13	金	常任委員会（分科会）	付託事件の審査
	16	月		
	20	金		
	26	木	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議 総括質疑、討論、表決
	30	月	本会議	委員会審査報告（質疑、討論、採決） 追加議案（上程、質疑、討論、採決）

議会広報調査特別委員会

委員長 永清 和寛 副委員長 辻 藍
委員 犬童 正洋 委員 大塚 薫
委員 村上 香織 委員 中元 緑

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会

検索



ホームページアドレス

https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html

編集後記

今回の「きずな第7号」がこのメンバーでの最後の編集となりました。より市民の皆様親しんでいただける内容に出来ないかと、この2年間、各種研修にも励んで参りました。

令和6年3月に、議会広報コンクルールの審査員をされていた、くまもと経済の宮崎泰樹様に「市民に親しまれる紙面づくりについて」と題しての研修と、審査員と記者の視点で「きずな」の分析を行なっていただきました。一番の指摘箇所は、登場人物を多くした方がいい、ということでした。その後、市民の皆様との意見交換会や中学生とのワークショップを表紙に取り上げたとろです。

また、令和6年7月の所管事務研修では、広島県の廿日市市議会と呉市議会を訪問いたしました。廿日市市議会では、「子ども議会や議会報告会について」などを研修し、「子ども達の意見を聞く場合は、議員の意見を極力言わない」など、先程挙げた本市の中学生とのワークショップにも活かせるところで、呉市議会は過去、中核市議会議長会議会広報コンクールで最優秀賞などを受賞されていることがわかる様に、若い世代に興味を持ってもらうように、ローマ字の活用や各号のイメージカラーの統一など、編集する際の心がけを学べました。中でも、伝えたい事を知りたい事ではない、との言葉が心に残りました。

何かと話題が多い本市ですが、市民の皆様が知りたい事を意識しながら、市議会の活動について「きずな」を通してお知らせできたらと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

(委員長 永清 和寛)